

校長室から

学校経営方針

「地域とともにつくる日本一楽しい学校」

学校教育目標

「人間性豊かなたくましい子どもの育成」

No.33 令和2年 3月 11日(水)

流山小学校の子どもたちへ(2)

ひがしにほんだいしんさい
～東日本大震災(2011年3月11日)から9年～

いま とうほくちほう ちゅうしん じしん お つなみ おお かがた

今から9年前の3月11日、東北地方を中心に大きな地震が起き、津波により多くの方々
な ゆくえふめい ひがい はっせい
亡くなられたり、行方不明になったりするなど、とても大きな被害が発生しました。

東北地方の人たちは、地震の後、住むところを失ったり、水・電気・ガスが止まったりと、
さむ なん げつ ふべん つづ
寒い中で何ヶ月も不便な生活が続きました。

とお はな とうほくちほう じしん はっせい ごこ じゅぎょうちゅう
流山でも、遠く離れた東北地方で地震が発生した午後2時46分、多くの学校が授業中で、子
つくえ ひなん うご
どもたちはまず机の下に避難しましたが、その机が動いてしまうほど大きなゆれがありました。

今小学生のみんなが、まだ生まれていないか、0～3才くらいの時のできごとです。

かぞく いえ かえ かが
9年たった今も、ご家族が行方不明のままであったり、自分の家に帰ることができていない方
みな とくべつばんぐみ おも
がたくさんおられます。皆さんも、今日はテレビでニュースや特別番組などがあると思いますの

お しぜんさいがい し いのち まも こうどう ひつよう
で、この、日本で起きた大きな自然災害のことを知り、命を守るためにどんな行動が必要か、
かぞく かんが おも

家族の人といっしょに考える日にしてもらえたらと思っています。



← 宮城県石巻市立大川小学校 →

東日本大震災の津波で、
児童74人と教職員10人が
犠牲となりました。
今もこの校舎は残され
全国からたくさんの方
が訪れています。



←宮城県
南三陸町
戸倉中学校

津波の被害にあい、
震災が発生した午後
2時46分で時計が
止まっています。
今は別の中学校と併
合されています。



←南三陸町
防災対策庁舎

職員の方が町の人
に避難をよびかけ
続けているところ
に、建物の屋上を
こえる高さの津波
がおそいました。